

COPD[※]のくすり一覧

—吸入薬—

※ 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）

この一覧表の使用方法 （医師と患者の相互理解を深めるために）

- (1) 初診時、従来使われていた薬剤の確認に。
- (2) 投薬時、本一覧表を見せながら説明することにより誤認・誤用を防げる。
- (3) 再診時、服用された薬剤の効果を正しく確認できる。
- (4) 通常用量^{***}が示されている。

^{***} 用量は各薬剤の通常用量のみを示しています。使用時には、添付文書を確認してください。

COPDの管理目標

I. 現状の改善*

- ① 症状およびQOLの改善
- ② 運動耐容能と身体活動性の向上および維持

II. 将来のリスクの低減*

- ③ 増悪の予防
- ④ 疾患進行の抑制および健康寿命の延長

* 現状および将来リスクに影響を及ぼす全身併存病および肺合併症の診断・評価・治療と発症の抑制も並行する。

（COPD診断と治療のためのガイドライン第6版）より

■吸入ステロイド薬／長時間作用性抗
コリン薬／長時間作用性 β_2 刺激薬配
合剤（ICS／LAMA／LABA）

テリルジー100
エリプタ14吸入用



1吸入/回、1回/日(成人)

テリルジー100
エリプタ30吸入用



1吸入/回、1回/日(成人)

ビレーズトリ
エアロスフィア56吸入



2吸入/回、2回/日(成人)

ビレーズトリ
エアロスフィア120吸入



2吸入/回、2回/日(成人)

■長時間作用性抗コリン薬／長時間作用性 β_2 刺激薬配合剤
(LAMA／LABA)

アノーロ
エリプタ7吸入用



1吸入/回、1回/日(成人)

アノーロ
エリプタ30吸入用



スピオルト
レスピマツト28吸入



2吸入/回、1回/日(成人)

スピオルト
レスピマツト60吸入



2吸入/回、1回/日(成人)

ビベスピ
エアロスフィア28吸入



2吸入/回、2回/日(成人)

ビベスピ
エアロスフィア120吸入



2吸入/回、2回/日(成人)

ウルティプロ
吸入用カプセル



1カプセル/回、1回/日(成人)

ブリーズヘラー



SAMA (short-acting muscarinic antagonist) : 短時間作用性抗コリン薬
LAMA (long-acting muscarinic antagonist) : 長時間作用性抗コリン薬
SABA (short-acting beta2-agonist) : 短時間作用性 β_2 刺激薬
LABA(long-acting beta2-agonist) : 長時間作用性 β_2 刺激薬
ICS (inhaled corticosteroid) : 吸入ステロイド薬

(ICS) / (LABA)

■吸入ステロイド薬 / 長時間作用性 β_2 刺激薬配合剤

アドエア
250 ディスカス28吸入用



1吸入/回、2回/日 (成人)

アドエア
250 ディスカス60吸入用



アドエア
125エアゾール120吸入用



2吸入/回
2回/日 (成人)

レルベア
100エリプタ14吸入用



1吸入/回、1回/日 (成人)

レルベア
100エリプタ30吸入用



シムビコート
タービュヘイラー30吸入



2吸入/回、2回/日 (成人)

シムビコート
タービュヘイラー60吸入



■長時間作用性抗コリン薬 (LAMA)

エンクラッセ
62.5 μ gエリプタ7吸入用



1吸入/回、1回/日 (成人)

エンクラッセ
62.5 μ gエリプタ30吸入用



エクリラ
400 μ gジェヌエア30吸入用



1吸入/回、2回/日 (成人)

エクリラ
400 μ gジェヌエア60吸入用



シーブリ
吸入用カプセル50 μ g



1カプセル/回、1回/日 (成人)

スピリーバ2.5 μ g
レスピマツト60吸入



2吸入/回
1回/日 (成人)

スピリーバ
吸入用カプセル18 μ g



ハンディヘラー

1カプセル/回、1回/日 (成人)



ブリーズヘラー

■長時間作用性 β_2 刺激薬(LABA)

セレベント
50 ディスカス



1吸入/回、2回/日(成人)

オンブレス
吸入用カプセル150 μ g



1カプセル/回、1回/日(成人)

ブリーズヘラー



オーキシス9 μ g
タービュヘイラー 28吸入 タービュヘイラー 60吸入



1吸入/回、2回/日(成人)

■短時間作用性抗コリン薬(SAMA)

アトロベント
エロゾル20 μ g



1~2吸入/回
3~4回/日(成人)

■短時間作用性 β_2 刺激薬(SABA)

ベネトリン
吸入液0.5%



0.3~0.5mL/回(成人)

サルタノール
インヘラー100 μ g



2吸入/回(成人)

■短時間作用性 β_2 刺激薬(SABA)

ベロテック
エロゾル100



2吸入/回(成人)

メプチンエア
10 μ g 吸入100回



2吸入/回(成人)

メプチン
吸入液
0.01%



0.3~0.5mL/回(成人)

メプチン
吸入液ユニット
0.3mL 0.5mL



メプチン
スイングヘラー
10 μ g 吸入100回



2吸入/回(成人)

メプチンキッドエア
5 μ g吸入100回



4吸入/回(成人)

「COPD のくすり一覧」 用法・用量一覧

■吸入ステロイド薬／長時間作用性抗コリン薬／長時間作用性 β_2 刺激薬配合剤（ICS／LAMA／LABA）

テルリジー 100 エリプタ 14 吸入用（→写真は p.2）

通常、成人にはテルリジー 100 エリプタ 1 吸入（フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100 μ g、ウメクリジニウムとして 62.5 μ g 及びピランテロールとして 25 μ g）を 1 日 1 回吸入投与する。

テルリジー 100 エリプタ 30 吸入用（→写真は p.2）

通常、成人にはテルリジー 100 エリプタ 1 吸入（フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100 μ g、ウメクリジニウムとして 62.5 μ g 及びピランテロールとして 25 μ g）を 1 日 1 回吸入投与する。

ビレーズトリ エアロスフィア 56 吸入（→写真は p.2）

通常、成人には、1 回 2 吸入（ブデソニドとして 320 μ g、グリコピロニウムとして 14.4 μ g、ホルモテロールフマル酸塩として 9.6 μ g）を 1 日 2 回吸入投与する。

ビレーズトリ エアロスフィア 120 吸入（→写真は p.2）

通常、成人には、1 回 2 吸入（ブデソニドとして 320 μ g、グリコピロニウムとして 14.4 μ g、ホルモテロールフマル酸塩として 9.6 μ g）を 1 日 2 回吸入投与する。

■長時間作用性抗コリン薬／長時間作用性 β_2 刺激薬配合剤（LAMA／LABA）

アノーロエリプタ 7 吸入用（→写真は p.2）

通常、成人にはアノーロエリプタ 1 吸入（ウメクリジニウムとして 62.5 μ g 及びピランテロールとして 25 μ g）を 1 日 1 回吸入投与する。

アノーロエリプタ 30 吸入用（→写真は p.2）

通常、成人にはアノーロエリプタ 1 吸入（ウメクリジニウムとして 62.5 μ g 及びピランテロールとして 25 μ g）を 1 日 1 回吸入投与する。

スピオルトレスピマット 28 吸入用（→写真は p.2）

通常、成人には 1 回 2 吸入（チオトロピウムとして 5 μ g 及びオロダテロールとして 5 μ g）を 1 日 1 回吸入投与する。

スピオルトレスピマット 60 吸入用（→写真は p.2）

通常、成人には 1 回 2 吸入（チオトロピウムとして 5 μ g 及びオロダテロールとして 5 μ g）を 1 日 1 回吸入投与する。

ウルティプロ吸入用カプセル（→写真は p.2）

通常、成人には 1 回 1 カプセル（グリコピロニウムとして 50 μ g 及びインダカテロールとして 110 μ g）を 1 日 1 回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入する。

ビベスピ エアロスフィア 28 吸入（→写真は p.2）

通常、成人には、1 回 2 吸入（グリコピロニウムとして 14.4 μ g、ホルモテロールフマル酸塩として 9.6 μ g）を 1 日 2 回吸入投与する。

ビベスピ エアロスフィア 120 吸入（→写真は p.2）

通常、成人には、1 回 2 吸入（グリコピロニウムとして 14.4 μ g、ホルモテロールフマル酸塩として 9.6 μ g）を 1 日 2 回吸入投与する。

■吸入ステロイド薬／長時間作用性 β_2 刺激薬配合剤（ICS／LABA）

アドエア 250 ディスカス 28 吸入用（→写真は p.3）

成人には、1 回サルメテロールとして 50 μ g 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 250 μ g を 1 日 2 回吸入投与する。
・アドエア 250 ディスカス 1 回 1 吸入。

アドエア 250 ディスカス 60 吸入用（→写真は p.3）

成人には、1 回サルメテロールとして 50 μ g 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 250 μ g を 1 日 2 回吸入投与する。
・アドエア 250 ディスカス 1 回 1 吸入。

アドエア 125 エアゾール 120 吸入用（→写真は p.3）

成人には、1 回サルメテロールとして 50 μ g 及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして 250 μ g を 1 日 2 回吸入投与する。
・アドエア 125 エアゾール 1 回 2 吸入。

レルベア 100 エリプタ 14 吸入用（→写真は p.3）

通常、成人にはレルベア 100 エリプタ 1 吸入（ピランテロールとして 25 μ g 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100 μ g）を 1 日 1 回吸入投与する。

レルベア 100 エリプタ 30 吸入用（→写真は p.3）

通常、成人にはレルベア 100 エリプタ 1 吸入（ピランテロールとして 25 μ g 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100 μ g）を 1 日 1 回吸入投与する。

シムビコートタービューヘイラー 30 吸入（→写真は p.3）

通常、成人には、1 回 2 吸入（ブデソニドとして 320 μ g、ホルモテロールフマル酸塩水和物として 9 μ g）を 1 日 2 回吸入投与する。

シムビコートタービューヘイラー 60 吸入（→写真は p.3）

通常、成人には、1 回 2 吸入（ブデソニドとして 320 μ g、ホルモテロールフマル酸塩水和物として 9 μ g）を 1 日 2 回吸入投与する。

■長時間作用性抗コリン薬（LAMA）

エンクラッセ 62.5 μ g エリプタ 7 吸入用（→写真は p.3）

通常、成人にはエンクラッセ 62.5 μ g エリプタ 1 吸入（ウメクリジニウムとして 62.5 μ g）を 1 日 1 回吸入投与する。

エンクラッセ 62.5 μ g エリプタ 30 吸入用（→写真は p.3）

通常、成人にはエンクラッセ 62.5 μ g エリプタ 1 吸入（ウメクリジニウムとして 62.5 μ g）を 1 日 1 回吸入投与する。

エクリラ 400 μ g ジェヌエア 30 吸入用 (→ 写真は p.3)

通常、成人には1回1吸入(アクリジニウム臭化物として400 μ g)を1日2回吸入投与する。

エクリラ 400 μ g ジェヌエア 60 吸入用 (→ 写真は p.3)

通常、成人には1回1吸入(アクリジニウム臭化物として400 μ g)を1日2回吸入投与する。

シーブリ吸入用カプセル 50 μ g (→ 写真は p.3)

通常、成人には1回1カプセル(グリコピロニウムとして50 μ g)を1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入する。

スピリーバ 2.5 μ g レスピマツト 60 吸入 (→ 写真は p.3)

通常、成人にはスピリーバ 2.5 μ g レスピマツト 1回2吸入(チオトロピウムとして5 μ g)を1日1回吸入投与する。

スピリーバ吸入用カプセル 18 μ g (→ 写真は p.3)

通常、成人には1回1カプセル(チオトロピウムとして18 μ g)を1日1回本剤専用の吸入用器具(ハンディヘラー[®])を用いて吸入する。

■長時間作用性 β_2 刺激薬(LABA)**セレベント 50 ディスカス (→ 写真は p.4)**

サルメテロールとして1回50 μ gを1日2回朝および就寝前に吸入投与する。

オーキシス 9 μ g タービュヘイラー 28 吸入 (→ 写真は p.4)

通常、成人には1回1吸入(ホルモテロールフマル酸塩水和物として9 μ g)を1日2回吸入投与する。

オーキシス 9 μ g タービュヘイラー 60 吸入 (→ 写真は p.4)

通常、成人には1回1吸入(ホルモテロールフマル酸塩水和物として9 μ g)を1日2回吸入投与する。

オンプレス吸入用カプセル 150 μ g (→ 写真は p.4)

通常、成人には1回1カプセル(インダカテロールとして150 μ g)を1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入する。

■短時間作用性抗コリン薬(SAMA)**アトロベントエロゾル 20 μ g (→ 写真は p.4)**

専用のアダプターを用いて、通常、1回1～2噴射(イプラトロピウム臭化物として20～40 μ g)を1日3～4回吸入投与する。
なお、症状により適宜増減する。

■短時間作用性 β_2 刺激薬(SABA)**ベネトリン吸入液 0.5% (→ 写真は p.4)**

通常成人1回0.3～0.5mL(サルブタモールとして1.5～2.5mg)を深呼吸しながら吸入器を用いて吸入する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

サルタノールインヘラー 100 μ g (→ 写真は p.4)

サルブタモールとして、通常成人1回200 μ g(2吸入)を吸入する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

ペロテックエロゾル 100 (→ 写真は p.4)

通常1回2吸入(フェネテロール臭化水素酸塩として0.2mg)する。成人には2～5分間たって効果が不十分な場合はさらに1～2吸入する。

メブチンエアー 10 μ g 吸入 100回 (→ 写真は p.4)

プロカテロール塩酸塩水和物として、通常成人1回20 μ g(2吸入)を吸入する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

メブチンキッドエアー 5 μ g 吸入 100回 (→ 写真は p.4)

プロカテロール塩酸塩水和物として、通常成人1回20 μ g(4吸入)を吸入する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

メブチンシングヘラー 10 μ g 吸入 100回 (→ 写真は p.4)

プロカテロール塩酸塩水和物として、通常成人1回20 μ g(2吸入)を吸入する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

メブチン吸入液 0.01% (→ 写真は p.4)

プロカテロール塩酸塩水和物として、通常成人1回30～50 μ g(0.3～0.5mL)を深呼吸しながらネブライザーを用いて吸入する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

メブチン吸入液ユニット 0.3mL (→ 写真は p.4)

プロカテロール塩酸塩水和物として、通常成人1回30～50 μ g(0.3～0.5mL)を深呼吸しながらネブライザーを用いて吸入する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

メブチン吸入液ユニット 0.5mL (→ 写真は p.4)

プロカテロール塩酸塩水和物として、通常成人1回30～50 μ g(0.3～0.5mL)を深呼吸しながらネブライザーを用いて吸入する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

* 本一覧は COPD^{*}の治療に用いることができる代表的な薬剤を示しており、2022年7月現在での各製品の COPD^{*}に該当する疾患に対応する用法用量を掲載しました。各薬剤の詳細な情報は最新の添付文書、または製造販売元等が提供する医療従事者向け情報サイトをご確認ください。

※ 慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎・肺気腫)

COPDのくすり一覧(吸入薬)

発行/ライフサイエンス出版

〒105-0014 東京都港区芝3-5-2 TEL (03) 6275-1522

提供/グラクソ・スミスクライン株式会社

© Life Science Publishing, 2022